

ブラックラムズのグラウンドにやってきました!

だ円形のボールをキック

2019

# ラグビーワールドカップに向けて

4月28日は、世田谷区宇奈根(うなね)にあるリコーブラックラムズのグラウンドに行きました。たて100m、横70mのグラウンドで、トレーニングの道具が入っている建物があって、てまえには選手の部屋や食堂などがある建物がありました。グラウンドはとても広く感じ、ゴールのポールは、高くてなかなかゴールが入りませんでした。あのラグビー場の建物も、とても広いんだと思いました。(小5/R・M記者)



体の大きな選手にとっつき取材

**ラグビーの魅力**  
一人一人に役割があるので、どの場所を守っていても活やくする場があります。走るのが苦でな人でも、体が小さい人でも、ラグビーで活やくする事ができます。ほかは力が強いので、走るといって、活やくできると思います。ラグビーでは一人はみんなのために、みんなは一人のためにという目標をもっとは体をはることも力です。(中1/K・A記者)

**選手たちの思い**  
選手の想いはたくさんありますが、2つを紹介します。1つ目は練習についてです。きん肉がつくような練習、クッションにタックルする練習、アクション練習。雨が降っていても毎日合計3時間半します。それは「食事」「すいみん」「健康」が大切だからです。2つ目は「どうやって勝つか相手の作戦を考え、試合前はおどろいどどろいどです。私だったらそんな事を考えられないと思うので、ビックリしました。選手たちは、すばやく心をくぐるアクションを大切にしています。ぜひ、9月の大会を応援してください!!(小4/Y・T記者)

## 選手への質問コーナー

わたしたちは BlackRams (ブラックラムズ) の松橋さん、赤堀さん、中澤さんの3人にインタビューをしてきました。ラグビーワールドカップを早くみたいです。(小5/H・K記者)

Q キックとトライ、どっちがとくい?

A (中澤選手) キックをするポジションなのでキックがとくいです。



疲れをいやすアイシングを体験

Q ラグビーのみりよきはなんですか?

A (松橋選手) チームが勝つために協力している。(赤堀さん) せがひくいやどんな人でもかつやくできる。

赤堀龍秀(あかぼりたつひで)選手のすごい力こぶ

## 勝利を目指す気持ち!



松橋周平(まつはししゅうへい)選手(左)と中澤健宏(なかざわたけひろ)選手(右)

私達は、選手にこれからの意気込(いきこ)みを語ってもらいました。選手の意見は、どれも力強く、勝利をめざす皆の気持ちの強さが伝わってきました。日々、練習を積み重ねることによって、勝つ時の喜びが大きく感じられるそうです。東京オリンピックで出場する選手にも頑張ってもらい、皆で1位をめざしていきましょう。リーグは、沢山の選手と努力の結晶(けっしょう)のようなものだと思います。オリンピックでは、一つでも多くのメダルをかかへてほしいです!!(小6/M・K記者)



## 選手たちの体づくりの大切な要素

### 「食事」も一緒にいただきました!

たくさんの種類の食事と果物(くだもの)がバランスよく、提供(ていきょう)されていました。



もりもり食べる松橋周平(まつはししゅうへい)選手

リコーブラックラムズの選手の皆様ありがとうございました!

研修をしてくださった間瀬(ませ)さん(左)と大山(おおやま)さん(右)